

職場体験学習



9月8～9日の2日間、中学部2・3年生の職場体験学習の様子を紹介します。今年度は、シマダブックマート様、マックスバリュ溝陸店様、まるたか生鮮市場幸町店様、諫早ワークス様の4か所で体験学習を実施させていただきました。

今回の実習は、生徒自ら行きたい実習先を探し、職場へ電話し注意する点を確認するなど、準備段階から主体的に取り組みました。

シマダブックマート

本屋さんの一日は、店舗内の床清掃、陳列棚の整理から始まります。お客さんが気持ちよく本を選べるように、心を込めて掃除をします。入店してから買いたい本が一目でわかるように、陳列棚のポップにもカラフルな色使いの工夫がされています。



本を長くきれいな状態に保つためにカバー掛けをしたり、本の内容や簡単な紹介をするラベル張りにも挑戦したりしました。初めは時間が掛かりましたが、コツをつかむと作業が速くなり、1分間で2冊、丁寧に仕上げることができました。

2日間掛けてポップの作成にも取り組みました。たくさん色で配色したオシャレなポップは、店内で一番輝いていました。

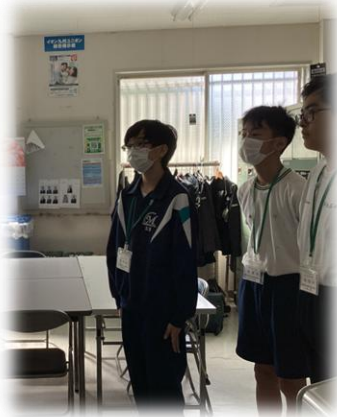


マックスバリュ溝陸店

諫早駅から路線バスに乗り、ふれあい広場前で下車をして、マックスバリュ溝陸店へ出勤しました。初めて自分たちでバスの路線や時間を調べて、計画を立てました。少し緊張していましたが、無事に目的地へ到着することができました。



2日間お世話になるので、担当していただく副店長様に挨拶をして職場体験学習が始まりました。いろいろと仕事内容の説明をしてもらい、緊張しながらフロアへ出ていき、自分たちの担当の場所へ移動しました。従業員の方に商品の前出しについて、お客様が商品を見やすく、手に取りやすいように工夫することを教えていただきました。



実際に商品を並べている様子です。いつもは手に入るだけですが、並べてみると、商品がきれいになっていなかったり、不足していたりすることがあったそうです。自分なりに「見栄えをよくしよう」「手に取りやすいように前に出そう」など工夫して配列する場面が増えていきました。



その日のうちに振り返りも行いました。今日は「商品を丁寧に扱う」「自分からお客様に元気に挨拶をする」など、それぞれで目標を立てて、自分が目標を達成することができたかどうか確認し、次の日の活動につなげていました。



まるたか生鮮市場幸町店

1日目は、総菜の盛り付けを担当させていただきました。食べ物を取り扱う作業なので、手洗い・消毒をしたり、ゴム手袋を装着したりするなど衛生面について配慮をする必要がありました。一つ一つ丁寧にパック詰めをして、きれいに蓋をすることができました。

パック詰めが終わると、値段のラベルを貼り、総菜コーナーへ陳列しました。見栄えが良くなるように総菜を種類ごとに分けたり、ラベルが見えるように並べたりして、きれいに陳列することができました。



2日目は、レジコーナーも体験させていただきました。まずは、従業員の方のレジ打ちや接客の場面を参考にさせてもらい、作業の流れを把握しました。商品に付いているバーコードを正確に読み取らせて、会計をする際に、レジを通し忘れていないか確認をし、お客様に元気よく挨拶をして、緊張しながらもレジ系の役割をこなすことができました。



商品の前出しや陳列の作業にも挑戦しました。棚に並べるときは段ボールケースを運ぶことが大変だったそうです。「きれいに並べよう」「見やすく陳列しよう」等お客様のことを考えて取り組むことを心掛けて作業しました。



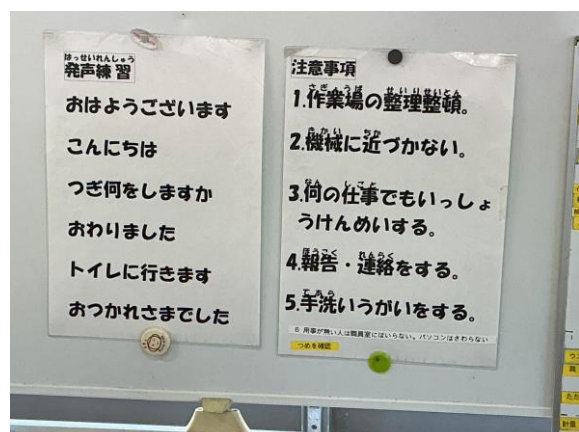
諫早ワークス

諫早ワークスでは、朝会で自己紹介をしました。少し緊張しましたが、きちんと挨拶をすることができました。



シーツを畳む作業をしました。しわがないか確認したり、きれいに縁に沿って畳んだりすることが難しかったですが、職員の方と協力しながら取り組むことができました。

また、布の大きさや色別に分けたり、手でしわを伸ばして、整える作業やにんにくの皮むき、箱折り、掃除など、いろいろな仕事を体験することができました。



今回の実習では、報告・連絡・相談について学ぶことができました。職員や利用者さんとすれ違ったら「おはようございます」、作業が終わったら「終わりました、次は何をしたらいいですか」等の仕事上のマナーの大切さについて気付くことができました。振り返りでは、「自分から挨拶をする」「作業を丁寧にする」「時間を守る」など、これからの学校生活で頑張りたいことを考えることができました。